

お天気解説

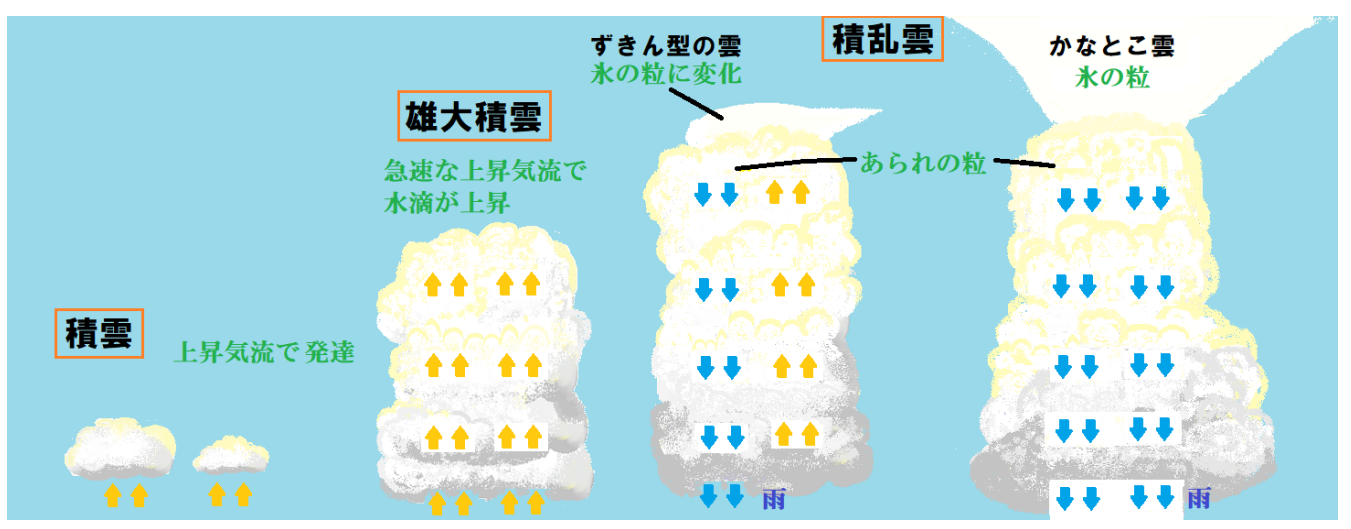
アキラのズバツと

発達した積乱雲は 10,000m を超える！

令和5年8月25日
江戸川区気象防災アドバイザー 藤井 聡

この夏は暑いですね。暦では8月23日が「処暑」（暑さが収まる日）でしたが、今日も入道雲がモクモク・・・1か月予報によると、まだ暑い日は続きそうです。

さて、今回は積乱雲（入道雲）に注目しましょう。大気の状態が不安定な時、まず積雲が発生し、急速な上昇気流の中で雄大積雲になります。上層では水滴が凍って氷の粒になると頭巾型の雲が雲頂に現れ積乱雲となり、これが大きく広がって「かなとこ雲」になります。ちょうど、朝顔の花が開いた形に似ていますね。最も発達すると、しばしば高さ10,000mを超えます。世界一高いエベレスト山よりも高いですね。この雲は落雷など激しい現象を起こします。



週末のお天気		2023年08月25日11時 気象庁 発表		
日付	今日 25日(金)	明日 26日(土)	明後日 27日(日)	
東京地方	晴時々曇	曇時々晴	曇時々晴	
降水確率(%)	-/-/20/20	10/20/30/30	40	
信頼度	-	-	-	
東京 気温 (℃)	最高	35	33	34 (33~36)
	最低	-	26	24 (23~25)

東京地方の週間天気予報より
気象庁HPから抜粋
(週末の天気は概ねよさそうですが、急な雨に注意してください)

静電気が発生し、髪の毛に近づけると下じきに引かれますね。雷の電気もそれと同じ理由で発生します。積乱雲の中では、激しい上昇気流により氷や霰の粒が擦れ合って静電気が大量に発生するのです。大量に溜まった静電気は、落雷(放電)することによって解消されます。